

泌尿器科における NCD データを利用した新規研究課題の公募

2026 年 2 月

一般社団法人日本泌尿器科学会
学術委員会
NCD 運営委員会
専門領域委員会

1. はじめに

日本泌尿器科学会は 2010 年に外科学会が中心となって設立された「一般社団法人 National Clinical Database (NCD)」のデータベース事業に 2018 年 4 月から登録が開始され、毎年膨大な手術件数が蓄積されています。特に詳細な入力項目が設定されている前立腺全摘除術、腎癌に対する手術（腎摘除術・部分切除術など）、根治的膀胱全摘除術、腎盂形成術は、現時点で臨床研究に耐えうるデータベースとなっています。

2. 公募する研究種目

前立腺全摘除術、腎癌に対する手術、根治的膀胱全摘除術、腎盂形成術に関する過去の NCD 登録データを利用した研究です。本年度募集する研究課題では、2018 年 4 月 1 日～2024 年 12 月 31 日までのデータが対象となりますが、実際に使用するデータの年数については、研究が採択となってから、査読・審議等の段階で、適切な年数を決定します。なおフォローアップデータの収集は現段階では不完全ですので、予後予測因子探索等の生存解析・予後調査研究課題は採用しかねます。

3. 対象となる NCD データ

NCD に登録されたデータを対象とします。

データは、あらかじめ申請書に沿った形で学会側委員・NCD 側解析担当と合議し調整の上、論文化を想定した最終的な結果の形で提供されます。

4. 応募資格

対象となるのは、日本泌尿器科学会の会員であり以下の (1) ～ (3) を満たしていることが必要です。なお、応募できる課題数は、1 施設 1 課題までです。

- (1) 計画された研究課題であること
- (2) 所属施設の泌尿器科の代表者の承諾を受けていること
- (3) 日本泌尿器科学会代議員 2 名の推薦があること

*ただし推薦者は所属施設・診療科の長として承認することはできない

* 代議員が公募する場合、自身で承認、推薦を行うことはできない

5. 応募方法

下記に掲載の「泌尿器科領域新規研究課題申請書」及び「所属施設・診療科の長の承諾と代議員の推薦書」に必要事項を記入し、応募期間内に郵送にて提出してください。

なお、後日、原本にあたる電子データの提出をお願いする場合がございます。

- ・ 泌尿器科領域新規研究課題申請書 1通 申請書（用紙①）
- ・ 所属施設・診療科の長の承諾書 1通 承諾書（用紙②）
- ・ 日本泌尿器科学会代議員の推薦書 2通 推薦書（用紙③）
 - * ただし推薦者は所属施設・診療科の長として承認することはできない
 - * 代議員が公募する場合、自身で承認、推薦を行うことはできない

提出先

〒113-0034 東京都文京区湯島 2-17-15 斉藤ビル 5 階
一般社団法人 日本泌尿器科学会 学術委員会 宛

6. 応募期間

2026年2月1日から2026年2月28日（学会事務局必着）

※郵送もしくは宅急便のみの受付とします

応募期間を過ぎて提出された申請書は、いかなる理由であっても受領できませんので、あらかじめ余裕を持って提出してください。

7. 研究課題の選定

(1) 審査方法

2ヶ月以内に学術委員会で研究の学術的重要性を審議の上で、順位評価を致します。次いで日泌NCD運営委員会においてNCDデータを用いて研究の遂行が可能か否か（解析の妥当性）を審議します。その後、日泌NCD運営委員会とNCD合同の全体会議にてデータ利用の許諾や協力体制について協議が行われ、最終的な採択の可否が決定されます。なお、選考の経過については通知しません。また、お問い合わせにも応じられません。

研究課題の選定に係る評価は、提出された申請書に基づいて行いますが、査読の際には追加資料の提出を求める場合や、申請内容に関してヒアリング等を行うことがあります。

(2) 審査結果の通知

採択の結果は、2026年8月末までには、研究代表者あてに通知し、学会HPにて開示を致します。選考理由については公表いたしません。不採択の結果通知は致しません。

8. 研究経費ほか

NCD の解析経費は原則として本学会の負担とします。ただし、倫理審査、論文化にかかる費用（英文校正、投稿費用）につきましては研究者負担となります。

9. 応募に当たっての注意事項

- (1) 研究課題は、1 課題を上限にご応募願います。
- (2) 応募された申請書は返却いたしません。
- (3) NCD の解析経費は原則として本学会の負担とします。ただし、倫理審査ならびに研究成果の発表・論文化にかかる費用（英文校正、投稿費用）等につきましては研究者負担となります。特許申請など、研究成果の取扱いについては、日本泌尿器科学会、NCD と別途協議を行います。
- (4) 公平性を担保するため、1 施設 1 公募とします。
- (5) 研究の遂行にあたり自施設での倫理委員会申請が必要です。
- (6) 日泌総会、各地区総会での NCD 講演を受講いただくことは、正しく NCD 研究を遂行する上で大変重要となります。従いまして、これら NCD 講演の受講歴は申請研究課題の採択に大きく影響します。
- (7) 公平性を担保するため、過去に採択された研究者の応募は受領できません。
- (8) 研究課題の申請は、原則として研究者個人によるものです。そのため、共著者として所属施設から複数名を加えたり、施設長を含めることはご遠慮ください。

10. 本件に関するお問い合わせ先

日本泌尿器科学会 NCD 運営委員会

Email : ncd@urol.or.jp